

# こくめい 克明の子

学校通信

令和7年(2025年)5月2日  
発行) 校長 吉川有美子

## かぜかお 風薫る5月

先日までの家庭訪問では、貴重なお時間をいただきまして誠にありがとうございました。家庭訪問をきっかけに、これからも子どもを真ん中に据えた聴き合い、話し合いができる関係づくりを大切にしていきたいです。

毎朝正門に立って、たくさんのお子どもたちと元気に「おはようございます。」や「おはよう。」とあいさつを交わしています。とても気持ちの良い時間となっています。

「おはよう。」には、①今日も元気ですか。②仲良くしましょう。③心を開いて相手と近くなる。という意味があると言います。「おはよう。」と言われるとなんだか気持ちが明るくなったり元気が出たりするのは、きっとそういう意味が自然と伝わるからなのでしょう。

子どもの頃、登山やトレッキングに連れていってもらったときに、すれ違う人たちが「こんにちは。」と声をかけてくれ、びっくりした思い出があります。その「こんにちは。」という短い言葉には、「もう少しで着くからがんばってね。」「長い道のりを歩いてお疲れ様。」「道を譲ってくれてありがとう。」という意味があるのだそうです。

このように、あいさつは、人と人をつなぐものです。あいさつをするとみんなにいいことが起こります。あいさつをすると①気持ちがよくなります。②元気になります。③話しかけやすくなります。④生活にけじめがつきます。などたくさんあると思います。



あいさつの「あ」は、「明るく」のあ  
あいさつの「い」は、「いつも」のい  
あいさつの「さ」は、自分から「さきに」のさ  
あいさつの「つ」は、「続ける」のつ



また、「ありがとう。」という言葉は、「めったにない、めずらしい。」という意味から、「お礼、感謝」の気持ちを表す言葉として使われ、それが、「相手を幸せにする言葉」となり、「自分も幸せになる」言葉となっています。自分が言われたり、してもらったりしてうれしかったことは、お友達にもしてほしいと思います。逆に、自分が言われたりされたりしていやだったことは、お友達にしないようにしてほしいと思います。たった一言が、人の心を温めるし、たった一言が人の心を傷つけます。学校も地域もみんなであいさつと「言葉」を大切にしていましょ。よろしくお願いたします。



## こくめいしょうがっこう ほうしきほんほうしん 克明小学校いじめ防止基本方針

いじめの予防・防止・早期発見のための取り組みや、いじめが発生したときの対応について「克明小学校いじめ防止基本方針」を定めています。

教職員が、一人ひとりの子どもを多様な個性を持つかけがえのない存在として尊重し、すこやかな発達を支援し、“心がぽかぽか”するような、“安心できる居場所”としての克明小学校をめざすことが、いじめの発生を未然に防ぐために必要です。

子どもたちどうしの行き違いやトラブルを早期に発見し、ていねいに話を聞いて、つらい思いが大きくなる前に解決したいと考えています。お子さまのことで、ご心配なことや気になることがありましたら、学校にご連絡いただきますようお願いいたします。

なお、いじめ防止基本方針は本校ホームページ→教育目標・方針に掲載しております。

## じどうかいかつどうかいし 児童会活動開始!



子どもたち自身が、学校みんなのために、何があればまた何をしたら学校生活がより楽しく、より良いものになるか主体的に活動を考え、活動を起こしていくのが、児童会活動です。5年生6年生による委員会活動が主なものです。

さっそく、4月23日、1年生を迎える会を行いました。1年生は、6年生とともに体育館に入場し、6年生代表から歓迎の言葉を受けました。1年生は「ドキドキドン1年生」の歌で「よろしくね。」の気持ちを表しました。4月30日には、児童朝会で、各委員会の委員長さんから今年度の活動予定の報告がありました。1年間よろしくお願いたしますね。

### 【委員会】

計画委員会  
保健委員会  
給食委員会  
体育委員会  
図書委員会  
環境委員会  
放送委員会

員会があります。  
克明小には、七つの委



みんな一生懸命聞いていました。